

各 位

本 社 所 在 地 栃木県足利市南大町443番地
 会 社 名 株式会社 タ ッ ミ
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 伏 島 利 行
 コー ド 番 号 7268 東証スタンダード市場
 問 合 わ せ 先 常務取締役 木 村 英 典
 T E L (0284) 71-3131

2022年3月期（連結・個別）通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2022年2月8日に公表した2022年3月期通期の連結業績予想値と本日公表の実績値との差異及び2021年5月11日に公表した2022年3月期通期の個別業績予想値と本日公表の実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期(2021年4月1日～2022年3月31日)連結業績予想値と実績値との差異について

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,100	△ 170	△ 190	△ 130	△ 21.68
実績値 (B)	6,130	△ 295	△ 288	△ 203	△ 33.91
増減額 (B-A)	30	△ 125	△ 98	△ 73	-
増減率	0.5%	-	-	-	-
(参考)前期実績(2021年3月期)	5,779	△ 229	△ 229	△ 344	△ 57.42

2. 差異の理由

当社グループの主要な取引先である自動車業界において、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴う半導体供給不足、中国のロックダウン、ロシア問題等により各完成車メーカーの減産が続いており、環境回復の長期化が見込まれています。

通期連結業績につきましては、売上高がグループ全体でほぼ予算通りの結果となりましたが、一部の海外拠点において売上高が損益分岐点を大きく下回る状況が続き赤字幅が増加、各利益が大きく下振れ致しました。

また、物流費や油脂類の高騰及び一部の製品における刃具類の予算超過等で経費が増加したこともあり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を下回りました。

3. 2022年3月期通期(2021年4月1日～2022年3月31日)個別業績予想値と実績値との差異について

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,200	100	80	13.34
実績値 (B)	5,336	50	26	4.47
増減額 (B-A)	136	△ 49	△ 53	-
増減率	2.6%	△49.7%	△66.5%	-
(参考)前期実績(2021年3月期)	4,956	△ 7	△ 205	△ 34.33

4. 差異の理由

売上高は予算を上回りましたが、一部の不採算部品の受注が想定以上にあったことと、上記理由同様に物流費や油脂類の高騰により利益は予想値に届かなかったものの、継続的な原価低減活動や追加の施策を行って来たことにより経常利益及び当期純利益は前期より改善致しました。

以 上